
創立45周年記念誌

麻生リトル・ラグーメン No.122

次世代を背負う若者づくり



神奈川県川崎市

麻生ラグビースクール

麻生ラグビースクール校歌

作曲 岡川 正輝
編曲 安斎 恵太
作詞 藤田 良隆

はしるぞ はしるぞ さいごま
で おすぞ おすぞ
ちからのか ぎ り たお せ たお
せ はげし くあた れ
こころ ひとつに トライをうば
う しょうり は われ ら しょう
り は われ ら あ さ お
ラグビー ここにあり

麻生ラグビースクール校歌

走るぞ走るぞ最後まで

押すぞ押すぞ力の限り

倒せ倒せ激しく当たれ

心一つにトライを奪う

勝利は我ら勝利は我ら

麻生ラグビーここにあり

スクール創立45周年



 **ASA0 RUGBY SCHOOL** Since 1979





 **ASAORUGBYSCHOOL** Since 1979



古田校長ご挨拶

2023年1月より、校長に就任いたしました古田です。

当スクールは「次代を背負う若者づくり」をスローガンに45周年を迎えました。



子供たちにどうしたら楽しんでもらえるか、日曜日を楽しみにしてもらえるか、また、ラグビーが上手くなってもらうにはどのような指導がいいのか、試合で勝たせてあげるにはどうしたらいいのか、試合で勝てるようになればそれでもいいのか、など様々な試行錯誤をしながら今日に至っています。

時代も変わり、ラグビーのスキルもルールも変わっています。ワールドカップの盛り上がり等を受けながらリーグワン傘下のラグビーアカデミーが各リーグワンチームで発足し、当スクールの子供たちも多く参加しているなど、ラグビースクールを取り巻く環境も変わってきています。

今後プロが教えるラグビーアカデミーの拡大が見込まれるなか、ラグビースクールの位置づけが問われることになると考えています。

麻生ラグビースクールは、そのような環境下においても上記スローガンを大切にしながら子供たちの成長を見守り、ラグビースキルの研鑽も子供たちと一緒に積んでいきます。

ジュニア(中学生)においては、過去には田園RS、その後はグリーンRSと神奈川DAGSラグビースクールとして活動してきましたが、この度4月からの新中学1年生からジュニアは麻生単独で活動することとなりました。

45周年という節目にあたり、小学部から中学部の流れをさらに強くしてラグビーを続けてくれる子供たちの育成、環境づくりに努めていきます。

麻生ラグビースクール
第12代校長 古田 十

名誉校長校長ご挨拶

麻生ラグビースクールが創立45周年を無事に迎えることができました。

これもひとえにスクールに関与協力頂いた諸先輩の皆様、神奈川県ラグビーフットボール協会及び普及育成委員会の皆様、そしてグラウンドを提供頂いた関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

誠にありがとうございました。

45年間麻生ラグビースクールを支えてくださった歴代校長を紹介いたします。

- ①第1代目校長：福山 博寿 1979～1984(5年)
- ②第2代目校長：濱野 吉生 1984～1988(4年)
- ③第3代目校長：安斉 恵二 1988～1989(1年)
- ④第4代目校長：木坂 光宏 1989～1990(1年)
- ⑤第5代目校長：森山 邦雄 1990～1991(1年)
- ⑥第6代目校長：平松 資昭 1991～1992(1年)
- ⑦第7代目校長：藤田 良隆 1992～1998(6年)
- ⑧第8代目校長：佐藤 豊 1998～2002(4年)
- ⑨第9代目校長：吉村 秀清 2002～2005(3年)
- ⑩第10代目校長：三浦 幸宏 2005～2018(13年)
- ⑪第11代目校長：杉浦 輝明 2018～2022(5年)
- ⑫第12代目校長：古田 十 2023～ (2年)



1979年、福山博寿校長と僅か3名の生徒と4名のコーチで麻生ラグビースクールが始まったと聞いています。私がお世話になったのは第2代目濱野校長の時代で、まだ高学年・中学年・低学年として活動していました。

麻生ラグビースクールが大きく変革を遂げたのは、第7代目の藤田校長が就任された頃からです。歴代の校長やコーチが集まり意見を出し合っ出来たスローガンが『次代を背負う若者づくり』、高い志を持ち正義感と思いやりで満ち、丈夫な身体と強い意志で頑張りぬくことの出来る若者達を育成することを目的とし、生徒・親・コーチが『三位一体』となって素晴らしい可能性を持つ子供たちの未来の為にスクール活動に取り組んで行くこととし、今でも継承されています。

私自身は麻生のコーチに就任して39年が過ぎ、佐藤満弘コーチに次ぐ2番目の古参コーチになってしまいました。その間数え切れないほどの感動を子供達から貰いました。

39年間で指導の仕方・考え方も大分変わりました。30代から40代は友達か兄貴的な存在で、子供達の先頭に立ち指導し一緒に身体を動かしガンガン遣ったことを思い出します。

その後2年生から中学3年生まで同学年の子供達を8年間通してコーチをさせて頂きました。その経験がとても勉強になりました。

ガンガンから褒めて育てることや一緒に身体を動かしながら指導する大切さ、そして高学年になるに連れ運動量が増えるだけでなく精神的にも成長することを改めて実感しました。

子供達を指導させて頂くと同時に色々なことを子供達から学ばせて貰っているのだと思います。これからも子供達には感謝の気持ちを持って指導をしていきたいと思えます。

若いコーチも増え皆様に叱咤激励を頂くことが多々あると思いますが、50周年に向けスクール活動、県協会・市協会活動に取り組んで行く所存でおりますので更なるご指導ご鞭撻を頂きますようお願い申し上げます。

麻生ラグビースクール
名誉校長 三浦 幸宏
(第10代校長)



保護者代表のご挨拶

麻生ラグビースクールの45周年おめでとうございます。

生まれも育ちも川崎の私にとって、以前は麻生ラグビースクールのことは、まったく存じておりませんでした。

結婚して麻生区に住み始め、子どもが生まれ、現住所に引っ越し、ご近所の杉野さんから誘われ、初めて麻生ラグビースクールの存在を知り、そして私が2015年ラグビーワールドカップ「ブライトンの奇跡」に触発されたことが決定打となり、当時小学校2年生の長男を連れて麻生ラグビースクールの練習グラウンドを訪れたのが8年前でした。振り返るといくつもの偶然が重なっているのだと感じます。



それから今では保護者代表として、スクールに深く関わるようになるとは思いませんでした。大変ながらも充実した週末を過ごすことができ、大変やりがいを感じながら務めております。

この8年、子どもたちを通じて、菅平合宿、交流試合、練習、県大会、ファイナルカップ、神奈川プリンセスと、コーチや保護者の皆様など、様々な出会いを提供いただきました。

また、県大会の緊張感がピリピリ伝わってくる試合で、子どもたちの頑張りを感じさせてもらっています。卒業しても、時折やってくるOB・OGを歓迎してくれる空気感是我が家のように感じてもらえるのではないのでしょうか。麻生ラグビースクールは、そんな場所だと感じます。

最後になりますが、今後も50年、60年とますますスクール発展していくことを願っております。

麻生ラグビースクール
2023年度保護者会代表
星野 隆樹

スクール概要



(一社) 麻生ラグビースクール

設立	1979年4月
所属	神奈川県ラグビーフットボール協会 川崎市ラグビーフットボール協会
校長	古田 十
基本理念	お互いを認め合い 思いやり 補完しあい みんなでラグビーを楽しむ
スクールテーマ	次世代を背負う若者づくり
練習場所	日本大学アスレティックパーク稲城ラグビー場
練習日	毎週日曜日・第2・4土曜日 9時～12時
年会費	21,600円 (スポーツ障害保険含む)

2023年度

一般社団法人
麻生RS

理事長 山田 知

中学部
神奈川DAGS

小学部
麻生RS

校長 古田 十

学年チーフコーチ

幼児 仁和	1年 種本	2年 吾妻	3年 増田	4年 原田	5年 岸田	6年 夏川
----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------

中学部 コーチ 5名
生徒 39名
小学部 コーチ 69名
児童 127名

合計 240名

主なスクール活動



2023年度

4月	ラグビー交流会 ラグビー体験会 ミルクシー海老名交流大会	@日産フィールド小机 @稲城総合グラウンド @海老名陸上競技場
5月	ラグビー体験会 二都県ミニ・ミルクシー交流大会 リーグワン決勝観戦 田んぼラグビー 海老名市ガールズラグビーフェスティバル	@富士通スタジアム @相模原ギオンスタジアム @国立競技場 @黒川立川農園 @海老名陸上競技場
6月	県春季交流大会 千葉市RS交流会 二都県ミルクシー大会 千葉県ガールズラグビーフェスティバル	@千葉市蘇我スポーツ公園フクダ電子フィールド @相模原ギオンフィールド @千葉総合スポーツセンター
7月	東海大相模ラグビークリニック 夏合宿 八ヶ岳合宿 サスティナブルカップ®(女子) 関東六浦ガールズサマーフェスティバル	@東海大学付属相模高校 @菅平高原 山光館 @川崎市八ヶ岳少年自然の家 @神奈川県立スポーツセンター @関東学院六浦高校
8月	夏季指導者研修会	
9月	清水建設ブルーシェークスカップ 神奈川県大会 多摩RS・西東京RS交流会 川崎市RS合同練習会	@夢の島競技場 @神奈川県内各所 @多摩市陸上競技場 @等々力補助競技場
10月	キャノンイーグルスカップ ミルクシーフェスタ 川崎市初めてのラグビー教室 大和キンダーカップ リコーブラックラムズカップ	@キャノンスポーツパーク @池子の森自然公園陸上競技場 @等々力補助競技場 @大和スポーツセンター競技場 @砦りコージュランド®
11月	多摩市ラグビー祭 川崎市RS交流会 ヒーローズカップ 予選 熊谷ガールズラグビーフェスティバル	@多摩市陸上競技場 @等々力補助競技場 @相模原スポーツレクリエーションパーク @熊谷スポーツ文化公園



12月	神奈川県ラグビースクール運動会 アゼリアカップ ラ・ガールズ交流会inとどろき(女子)	@大和スポーツセンター競技場 @等々力陸上競技場 @等々力陸上競技場
1月	東芝プレイブルーパス東京ラグビークリニック リーグワン エスコートキッズ 神奈川県タグラグビー大会 むさしのガールズラグビーフェスティバル	@等々力補助競技場 @横浜スタジアム @横河電機武蔵野グラウンド
2月	餅つき大会 6年ミニ合宿	@黒川青少年野外活動センター @川崎市青少年の家
3月	ファイナルカップ 6年大阪遠征 卒業記念親善試合 卒業式典 グラウンド卒団式	@神奈川県立スポーツセンター @花園ラグビー場 @新百合ヶ丘21ホール @日本大学稲城グラウンド



創立45周年 卒業生からのコメント

この度は、45周年記念式典にお誘いいただきありがとうございます。

現在長野県警察を仕事としており、3月は異動期となるため自身及び家族の引越し等が予想されます。せっかくお声がけ頂きましたが今回は出席を控えさせていただきます。

近況としては、まず目標であった山岳救助の仕事を昨年から任命を受け、日々精進しております。そのこともあり、土日や連休等は発生に備え山に入ったり待機しなければいけないということも今回出席できない一つの理由であります。

そして、これも私事ですが、昨年9月に入籍しました。
また機会があればお誘いいただきますと嬉しく思います。
今後ともどうぞよろしくお願いたします。

長野県警
2012年度卒業 横島 拓朗

ご無沙汰しております。

昨年4月からアメリカ(テキサス州ヒューストン)に留学しておりましたが、先日帰国いたしました。留学の関係で大学は休学中で今年4月から復学予定です。

今月には留学先に戻る予定があり、残念ですが式典に参加することができません。
皆様によろしくお伝えください。

渋谷インターナショナルラグビークラブ コーチ
2015年度卒業 上田 武蔵

この度は、麻生RS45周年誠におめでとうございます。

小学4年生からお世話になりました。

ラグビーのためになれば、と、レスリングクラブにも同時に通っておりました。
早いもので高校2年生となりましたが、レスリングは今も高校で続けております。

ラグビーは小学6年まででしたが、とても良い経験になりました。
小山田コーチをはじめ、たくさんのコーチの方々にお世話になりました。ありがとうございました。

これからも地域の子どものため、麻生RSのさらなるご発展を心からお祈り申し上げます。

東京実業高校レスリング部
2018年度卒業 鈴木 考太



創立45周年おめでとうございます。

スクールでお世話になった幸則は、生まれつき小脳中部低形成という障害を持ち、小学校入学時点では真っ直ぐに走る事も難しく、一般的な(健常者コミュニティの)スポーツ団体に所属するなど到底考えられませんでした。

しかし、当時の麻生RSのコーチの永井さんから「ラグビーは多様性のスポーツです。麻生RSなら受け入れられるはずです。」とお声掛け頂き、その後、当時のスクール校長から「幸則君に麻生RSを選んでくれてありがとう、とお伝えください」というお言葉を頂き入部しました。

練習では皆と同じ距離を走っても何倍もかかり、皆、それを待つ。パスキャッチのミスも多く、流れが途切れる。

感謝と同時に本当に大丈夫なのだろうか？というのが本音でしたが、田口チーフをはじめコーチの皆様のご指導(間違いなくコーチの役割以上のことをして頂きました)と、チームメイト達とその保護者の皆様の温かい眼差しに支えられ最後まで続けることが出来ました。卒団式のセレモニーでタックルする姿は入部当初からは想像出来ないくらい力強いものでした。

中学校では本人の強い意志で市内屈指の強豪サッカー部(22年市総体優勝)に入部しました。

支援級の生徒がサッカー部に所属するのは幸則が初だそうです。強豪らしく毎日の練習に加え、土日毎週遠征がありますが、朝早く一人で家を出て行く姿を見ると感慨深いものがあります。

幸則は、「麻生RSで頑張って積み上げた力のおかげ」と常々口にしています。麻生RSでの日々は家族一同忘れることは有りません。心から感謝しています。

麻生中学校サッカー部
2021年度卒業 田中 幸則(父)



創立50周年に向けた スクール生・コーチコメント

5年後の目標

5年後は、試合でたくさんトライやタックルを決めて大会で優勝したいです。

幼児 田中 誠剛

ラグビーを楽しくやりたい！

幼児 マフィ ルアナ

自分でボールを取りにいけるかっこいい選手になる。

幼児 河治 杏

たくさんトライして、たくさんメダルとトロフィーをもらうこと！

幼児 橋本 大誠

ラグビーが上手になれるように、いっぱい頑張ります！

幼児 竹渕 史夏

みんなで力を合わせて優勝したい！

幼児 酒井 楓介

いっぱいトライをしたい！

幼児 仁和 琉生

幼児クラスで一緒にはしゃぎながらタグラグビーを楽しんでいた子達も5年後にはコンタクトラグビーへ。

まだ想像もつきませんが、この子達が在校期間ラグビーを楽しみ、卒業後も続けていってくれるよう陰ながらサポートさせて頂きたいと思います！

幼稚チーフコーチ 仁和 佑輔

6年生のヒーローズカップで優勝して日本一！

1年 廣瀬 朝陽

ラグビーをもっと上手になってトライを決めたいです。
大きい声でパスや仲間の名前を自信を持って呼べるようになってほしいです。
たくさんの試合で勝てるチームになりたい！

1年 小山 悠悟

三刀流で頑張るぞ～👊

1年 土屋 三

一生懸命練習して、足を速くして活躍したい。

1年 岡部 莉來斗

もっと大きくなって強い選手になる！

1年 仁和 優空

みんなと最強のチームにしたい！

1年 石塚 蒼凰

キックが上手な選手になりたい！

1年 種本 一瑳

ダディみたいに大きくなって、強くなろう！！

1年 マフィ レオ

12歳になった僕は、1試合で必ず2トライは決められるような選手になってほしいです。
ガットでも、取り合いにならないように順番を守り、ノックオンしないで進めるようになってほしいです。

1年 岩田 侑

6年生が全員、麻生ラグビースクールでラグビーを続けてきて良かったと感じて卒業してもらうことが心からの目標です。

日々コーチとしても学びを大切に、子どもたちと一緒に一步一步、前に進んでいければと思います。

1年チーフコーチ 種本直人

いかに子供達に気づかせられるか

またその事をどう行動や言葉でパフォーマンスできるようになるかを意識したコーチングを目指しています！

1年コーチ 廣瀬 陽一

創設50周年に向けて

麻生ラグビースクール45周年おめでとうございます。

年中の長男を連れて稲城グラウンドに体験参加をさせていただいてから、早いもので14年が経過しました。

人工芝の素晴らしいグラウンドで、子どもたちが伸び伸びと楽しそうにラグビーをしている姿を見て、親の私の方が一発で麻生ラグビースクールのとりこになってしまいました。

先輩コーチの皆様には「次代を背負う若者づくり」をスローガンに、息子と娘を熱心に指導いただき、子どもたちは今でもラグビーが大好きでいます。

本当に有難うございます。

自分がいつの間にかベテランのコーチとなり、次代を背負う若者づくりに貢献できているのか、いささか不安ではございますが、50周年に向けて、子どもたちと日々の活動に邁進していきたいと思えます。

1年コーチ 菅田 光平

麻生ラグビースクール45周年おめでとうございます。

その多くの時間を麻生RSのために毎週グラウンドに来てくれるコーチの皆さんや、今は来れなくても、45周年を祝う気持ちのある多くの元コーチに支えられて、ここまでやってこれたと思えます。

5年後か10年後かわかりませんが、いつか、こうなったらいいなと思ったことを書きます。

麻生出身のコーチも増えてきましたが、もっと気軽に参加できるように増えてほしいと思えます。

毎年でなくても、何年かおきでもいいので、オトナたちがお金を出して、22歳までの麻生卒業生向けに、どこかでホームカミングデーをしたらどうかと思えます。

アフターマッチファンクションのように、多少の食べ物と飲み物で。できたら、会場はグラウンドのそばがいいのですが。

周年行事は10年おきにして、若い子たちがコーチするきっかけをつくれたらと思えます。

もうひとつ、夢があります。

以前、某大学病院のグラウンドをお借りしたことがあります。使われていないクラブハウスがありました。私が、大金持ちだったら、買い取って麻生のクラブハウスにしたのですが、そこまでの余裕はありません。

イングランドのラグビークラブみたいに、PUBLIC HOUSEがあつたらいいと思えます。ちなみに、PUBLICは、「みんなの」という意味です。

夢物語かもしれませんが、「始めなければ、始まらない」と言った方がいます。

この文集で語られた夢が、50周年でひとつでも、始められたらいいですね。

これからも、応援しています。

1年コーチ 曾我 浩

45周年おめでとうございます。

自分は、2000年から在籍しているので、約半分は、このスクールにお世話になっているかと思うと感慨深いです。この間、幼稚園児であった長男が卒業し、その後も中学～高校～大学とラグビーを続けたので、長く応援オヤジ生活を送りました。

コーチ歴も20年を超え、三浦元校長の提唱？した10年ルール：子供卒業後10年御礼奉公は、果たすことができました。

今は、高学年の当たりを受け止められなくなり、低学年担当3年目。黄色パンツ(70歳！)を目指すとは言えないものの、もう少しお手伝いできればと思います。

1年コーチ 外岡 幸隆

ぼくの5年ごは13さいです。

毎日ごはんを3ばい食べているので、そのころには今よりもっともっと大きくなってると思います。

つよい男になりたいので、たくさんれんしゅうもがんばりたいと思います。

もくひょうは、コイツがいればあんしんだ！とみんなから思われるせんしゅになることです。

2年 田中 大貴

5年後のふみひろ

ハンズアップして声がけ、走りこんでキャッチ。

今はパスのれんしゅうがだいすきだけど、しあいではパスがあまりつながらない。

5年後のぼくは中学1年生。コーチやチームメイトとともに、いっぱいれんしゅうして、色んなことができるようになりたい。パスだけじゃなく、タックルやディフェンスもじょうずになりたい。

ぼくたちのチームの目ひょうは、大会でゆうしょうすることです。

2年 塩田 典弘

タックルされてもすぐに倒れない強い選手になりたい。

2年 河治 慶

トライをいっぱい決めて優勝する！

2年 酒井 柘弦

私は子供達にラグビーを通して成長と自信を付けてもらいラグビーの面白さや素晴らしさを知ってもらえるようにと考えています。

現2年生は5年後は中学生です。楽しんでラグビーを続けて成長した姿を見せてくれることを期待しています。

2年チーフコーチ 吾妻 正浩

5年後に僕は中学生になります。

勉強も頑張りたいし、ピアノも上手になりたい。

きっとラグビーも大好きだと思う。歴史ある麻生ラグビースクールの一員として、いろんなことに頑張りたいと思います。

3年 高垣 光岐

一生懸命に練習をして、5年後は今よりもっと上手にプレーできるようになりたいです。

【オフェンス】

- ・ステップを使い分けて相手を抜き、トライできるようになりたい
- ・サインプレーやグラバーキック、左手のスクリューパーパスを完ぺきにしたい

【ディフェンス】

- ・相手のプレーが始まったら、すぐつめて動きを止め、タックルできるようになりたい
- ・抜かれても諦めずに後ろからタックルするようディフェンスしたい

3年 小畑 颯真

ぼくは、中学2年生になったら、足がとてもはやくなりたいです。

それから、身長と体重がふえていると思います。学校のせいせきを、とても上げて学年1位になりたいです。

DAGSのしあいで、スタメンになりたいです。中学ラグビーのせんぱつにのこりたいです。

ぼくは、今スクラムハーフをやっているので、中学2年生になったらもっともっとうまくなりたいです。なぜかといえど、アーロン・スミスのように世界くっしのハーフになりたいからです。

3年 長谷川 慈記

麻生ラグビースクール45周年おめでとうございます！

僕の5年後の目標は、タックルが強くなることと、水泳の泳法を全部できるようになることです！

3年 高浦 朋樹

県大会で優勝したいです。

キックを練習して、遠くに飛ばせるようになりたいです。

3年 兼平 夕陽

私の夢はニュージーランドでオールブラックスの試合を見ることです。

5年後は中学生。英語も勉強しているので、現地の人とお話をして試合を見たいです。選手にも話しかけサインや写真を撮ってもらえることを楽しみにしています。

3年 池内 さくら

僕には目標としている選手がいます。

まず、キャノンイーグルスのイノケ・ブルア選手のように、ボールを持って倒されないように全力で突っ込んでいきたいです。そしてファフ・デ・クラーク選手のようにパスがうまい選手になりたいです。それからパナソニックワイルドナイツのマリカ・コロインベテ選手のように足が早くなりたいです。

5年後、尊敬する選手に近づけるように、これからも練習頑張りたいと思います。

3年 松浦 歩夢

ぼくはまだ小さいけど、大きくなった時めざしているすがたは2つあります。

1つ目は、SOモウंगाせん手やSHデュボンせん手のようにゲームを組み立てられる大玉柱(母注:原文ママ)です。足をきたえてパワーあふれるランや正かくなキックをして、頭もきたえて相手のうらをかたくトリッキーなバックフリップやダミーをくり出せるようになりたいです。

2つ目は、コミュニケーションのたつ人です。仲間を大切に、みんなで作せんを考えたり、チームがいきおいづくようにはげましや心にひびく声、れんけいの声を大きくだしていきたいです。そのためには生活でもいっぱいしゃべることを心がけます(母注:そこ?)

つまり、ぼくはプレーは「考えるラグビー」、ピッチでは「もりあげたい長」を目ひょうにします。

それらのことを意しきして練習をつみ重ねたいです。

3年 黒川 權

5年後は神奈川女子代表の司令塔として、幅広い視野を持ったプレーヤーとして成長していきたいです!

その為に、味方を活かせるパスワーク、モウंगा(AB)の様な自らラインブレイクできるランスキル、そして左右WTBへの低く正確なパスキックと自陣22m付近からいつでも繰り出せる50:22のロングキックを習熟していきます。

また、ブレイクダウンへの働きかけをもっと意識し、バックローにも負けない力強いコンタクトプレーが出来るよう努力し、U15日本代表を目指すラグァールになることが目標です ^^)v

3年 山崎 夢奏

ぼくの5年後の目標は、マリカ・コロインベテ選手のように速くて強い選手になることです。マリカはいつもチームのために全力でプレーをして、ふだんはやさしい目でにこにこしているから大好きです。

そのために、ステップや陸上トレーニングをして、今より速く走れるようになります。また、苦手なきんトレや体幹トレーニングをして、体作りを頑張ります。リーグワンの試合をスタジアムで観たり、上手なラグビー選手の動画をたくさん見て、ラグビー脳もきたえます。

5年後も麻生ラグビースクールのみみんなと一緒にラグビーを出来たら、とてもうれいす。

3年 上田 雄大

僕の5年後の目標は、いつでもどんなプレーでもできる選手になりたい。

高いキックをしたり、仲間にうまくパスしたりできて、反則の少ない選手になりたい。トライを沢山とったり、鋭いタックルができるようになりたい。仲間とたくさん練習をするなかで、僕を信頼してもらえるように努力したい。

仲間と協力し合って、強く良いチームを作って、たくさん勝って、優勝したい。仲間全員でラグビーを楽しみながら、みんなでもっともっと上手になりたい。

3年 松平 悠希

ラグビー上手くなって、中3と一緒に試合出れるようになる！

3年 岸田 壮

5年後54歳のまっすーコーチへ10の質問

- 1、B級レフリー認定はとれましたか？
- 2、45周年時に担当していた世代のスクール生は、中学生でもラグビーを続けてますか？
- 3、ファイナルカップ決勝戦レフリーの感想はどうでしたか？
- 4、トップイーストのARは緊張しましたか？
- 5、高校ラグビー全国大会神奈川県決勝戦レフリーアサインはありましたか？
- 6、全国高校ラグビー花園大会レフリーのアサインはありましたか？
- 7、50周年式典実行委員はうまく引き継ぎましたか？
- 8、麻生RSから他にB級レフリーを出すことができましたか？
- 9、何年生の担当コーチですか？
- 10、ご家族とはうまくいってますか？

3年チーフコーチ 増田 泰之

5年後は、子育てが一段落して、以前から目標にしていた途上国でラグビー指導(又は準備)をしたいですね。

子供達へのコーチング、外国人に対するビジネス/教育での現場経験を活かして、ラグビーのスキルだけでなく、ラグビーの4原則を用いた社会的規律、そしてチームとしての戦術等の指導、トレーニングメニューの考案そして定着が出来るようにしたいと思います。

その為にも、最新戦術の継続したブラッシュアップとポジション別のスキルトレーニングの技術を磨き、見た目のアンチエイジングとして、美容整形に手を出そうかとも計画 ^^)v

最終的な目標として、普及活動に参加し競技人口の拡大に貢献するとともに、現地ナショナルチームのワールドカップ出場！！！！

3年コーチ 山崎 高志

一年間練習や試合を通して子供達と過ごす中コーチとしてどのように接したら良いのか、チームが強くなるためにはどうしたらよいのか、自身の勉強にもなる貴重な経験をさせてもらいました。

怪我をしてしまい、思うように参加できない面もあったので、今後は自分のメンテナンスも行いつつ、コーチとして勉強もしながら、レフリーにも挑戦していきたいと考えております。

3年コーチ 松浦 憲道

ラグビーは体の大きい選手や小さい選手・体重が重たい選手や軽い選手がぶつかり合う競技です。痛いしきつい、意見が異なり仲間同士で言い争いも生まれます。

しかし、困難に立ち向かい仲間を思い、時には自分が犠牲となってボールを繋ぐ。私はそんなラグビーが大好きです。

「楽・苦・美(ラグビー)」という言葉、以前、どこかの雑誌か本で目にしたことがあります。

「ノーサイド」のホイッスルの後、それまで試合でぶつかり合ってきた敵味方が仲間になる。これはラグビーだけの言葉で、他のスポーツにはないフレーズです。

勝敗も大事だが、それ以上に敵味方関係なく仲間になることが大切です。だから、ラグビーは楽しいし苦しいが、美しいのです。

高校のラグビー部を卒業して30年近くが経ちますが、今でも当時の仲間で頻繁に集まり、他愛もない会話で盛り上がります(会話の中身は毎回変わらないのですが。。。)

当時は喧嘩をしていた連中が、今では親友となり一生の友となっています。ラグビーは素晴らしい競技です！

「ラグビーは少年をいちはやく大人にし、大人にいつまでも少年の心を抱かせる」という名言があります。

これからもコーチという立場からラグビーの素晴らしさを一人でも多くの子供たちに伝え、特に、「ラグールの仲間」を増やしていきたいと思っております。

3年コーチ 池内 勇太

5年後はラグビーが強い高校に入って、仲間と一緒に麻生ラグビースクールの時のように高見を目指したいです！！

FWでも沢山声を出していき、リーチマイケルのように仲間の気持ちが落ち込んでいる時は元気付けられるような声かけや大きな相手でも沢山タックルをしていきたいです。

その為に今出来ることを一生懸命やりたいと思っています！！

また、今の仲間とは5年後はどこかのグラウンドで共に正々堂々と戦いたいです！
そして、お父さんとお母さんを花園に連れて行って喜ばせたいと思っています！

5年 田口 慶太

中学生になったら、DAGSだと思うけどフォワードか、バックスかはわからないから、フォワードを中心に練習を行ってバックスも少しだけ練習したいです。

中学生になってどんな試合があるか、どんなチームがいるのかは、わからないけどひとまず小学生では、「全力ラグビー」を意識して全力でラグビーをしたいです。

中学1年生では、2年生や3年生を見習い、良いラグーマンになってラグビーを厳しく、時には楽しくやりたいです。

5年 北野 雅人

ラグビーがある高校に入学して、タックルいっぱいして活躍したい！

5年 岩野 隼大

ラグビーがある高校に入学して、フルバックで活躍したい！

5年 柴田 春樹

偏差値が高い高校に入って、勉強頑張りたい！ソフトテニスを始めたい！

5年 石田 真奈津

高校でもラグビーを続けたい！

5年 一柳 颯

みんなと良くコミュニケーションを取れるようになって、生活や勉強を計画的に過ごしていきたい！

5年 圓山 裕也

人を笑顔に出来るようなお菓子職人になる為、専門学校に行く！

5年 木下蒼 ショーン

偏差値が高い高校に入って、バスケを頑張りたい！

5年 奈良坂 春

体を大きくして、ラグビーでたくさんタックルしたい！英検一級合格する！

5年 倉本 爽太

体を大きくして、とにかくラグビーを続けたい！

5年 伊藤 直多朗

体を大きくしてアメリカンフットボールをしたい！

5年 田中 和登

怪我なく健康でいる！

5年 香月 雄晴

ミシシッピ大学に行くために、英語頑張る！

5年 平松 宙

プログラミングでゲームを作りたい！

5年 栗原 湘拓

数学を頑張って、理系を得意分野にする！

5年 沖川 頼駕

ラグビーかバスケをしていたい！

5年 田原 庸太郎

身長をもっとデカくして、ラグビーを続けたい！

5年 村松 心暖

ラグビーを続けて、有名人になりたい！

5年 城所 祐輝

麻生ラグビースクールの45周年誠にありがとうございます。

25年前の高校入学時に麻生RS卒業生の得居景君と出会い、ラグビーを始めました。その後、結婚して子供ができて、小作コーチのしつこい勧誘でコーチを始めました。

ラグビーを始めた縁で麻生RSを知り、我が子の涼と壮がスクールでお世話になっているので、『出会い』と『仲間』は、とても大事なこと実感しています。

さて、わたしの5年後の目標は、食生活の見直しと禁煙の継続をすることで、41歳の今よりも動ける46歳になることです。

麻生スクールが5年後もきちんと継続出来るように、少しだけでもお手伝い出来ればと思っています。

5年チーフコーチ 岸田 望

麻生ラグビースクールの45周年、おめでとうございます。

今年で私もコーチになってちょうど10年が経ちます。この間、数多くの卒業生を送り出すことができたことを嬉しく感じています。

今後5年を見据えて、まずは取り組みたい課題としては、スクール生をひとりでも増やすことを目指したいと思います。やはり多くの子どもたちの笑顔大切にその笑顔が地域のみなさんを元気にすることができるようになれたらいいなあ、と思っています。

その為にもコーチ陣をはじめ保護者のみなさんにもご協力いただき、スクール関係者みなさんが楽しく、わくわくするようにスクールライフを満喫いただくような運営ができるよう努力いたします。

みなさんもこれからも一緒に麻生RSを盛り上げてゆきましょう！

5年コーチ 山田 知

スクール創設45周年、素晴らしいですね。

5年後は50周年！半世紀続く子供たちのためのラグビースクールって本当にすごいことだと感じています。

5年後に私は53歳になっているはずですが。まったくもって自覚が無いのですが、気づけば我が子はしっかり思春期反抗期で、家庭でも会社でも次世代に気を遣う立場となっています。体力の衰えを徐々に感じ始めましたが、なんとかヨガ・ウォーキング・水泳で健康維持に努めています。

5年後の50周年に向けて、私は麻生ラグビースクールで一番走れるコーチになりたいという野望を持っています。

志だけは高く持っていたいでもんね。

40歳を過ぎて初めてラグビーボールに触れました。ルールを覚えて、45歳でコーチにもチャレンジしました。先輩コーチに学びながらタッチフットやタグラグビーにも挑戦できるようになりました。子供たちのおかげで、48歳の今は楽しい週末が過ごせています。今年はレフリー資格の取得も目指します。

いつまでも成長できる、常に充実した時間を過ごせる人間でいようと思います。

スクール創設50周年イベントには胸を張って参加できるように、今後のスクール活動にも積極的に励んでいきます！

5年コーチ 鈴木 邦男

5年後の2028年の自分へ

1993年入校以来36年目の73歳ですが、まだまだ元気にコーチングをしていますか。

それとも50周年記念式典にはOBコーチとして卒業生と歓談していますか。

仕事は読売ジャイアンツ南山ファーム球場やよみうりランド水族館、明治安田生命新宿ビルも竣工し、まだまだ現役でまた新しい色々な建設現場で頑張っていますか。

それとも年金生活で悠々自適の毎日ですか。

希望的には前者で有って欲しいと思っています。

また、今の担当学年の5年生は高校1年生ですが、何人かは花園へ出場しているかな。

そしてラグビーワールドカップ2027大会は、オーストラリアで観戦していきたいな。

5年コーチ 加賀 司



高校生でもラグビーを続けて活躍する
将来、女子ラグビー日本代表になる！！

6年キャプテン 塩川 凜々子

僕は5年後には花園に出て優勝することが目標です。
なので、強豪校に入れるように日々努力をし、ラグビーのスキルを上げ、推薦を取れるように頑張ります。いろいろな高校からスカウトが来るように練習を重ねていきたいです。

麻生ラグビースクールは良いところをほめて伸ばし、悪いところを指摘して改善していくところが自分には合っていると思いました。

今までありがとうございました。

6年 福原 歩

僕は、茗溪学園に行きます。

学校では週に一度ラグビーの授業があると聞きました。授業も部活も頑張ってやり、5年後レギュラーを取り、花園で戦いたいです。

中学ではスタンドやウイングをやりたいです。そのために一生懸命頑張ります！

麻生ではフォワードを頑張りました。

みんなとできたラグビーの事は忘れません。

7年間ありがとうございました。

6年 飯田 陽翔

5年後の目標は、ラグビーの全国大会で花園に立つ！

麻生ラグビースクールで、いろんなことを学びました。

特に、仲間と一つの目標に向かって協力することを学びました。この経験を生かして、これからもスポーツや勉強を頑張ります。

6年 福間 渉

麻生ラグビースクールの思い出

私の1番の思い出は、6年のキヤノンカップのグリーンとの試合です。

理由は、仲間のチームワークの良さが出た試合だったからです。

グリーンにはいつも試合で負けてしまうほどの強さでしたが、そんな相手に何本もトライを取ることができました。

特にわたるのトライは、チームワークの良さが出たと思います。みんなでつないで、つないで、つないでとったトライ。わたるも普段はなかなかトライを取らないのに、よく取ってくれたと思います。

私は、この試合から仲間の大切さを学びました。

ここで学んだことをいかして、残るファイナルカップも頑張りたいです。

6年 星野 美紗子

僕の5年後の目標は足を活かしたスポーツ選手になって大会で活躍することです。

ラグビーを通じてスポーツをする楽しさや仲間の大切さを知りました。小2から始めたラグビーの経験から、将来はスポーツ選手になりたいと思いました。足を活かしたスポーツにはもちろんラグビー選手、または陸上選手、野球選手、また違った得意を活かして水泳選手などがあります。

このように幅広く夢や目標を立てられるので、体を動かすこと、スポーツが好きな僕は好きなことの夢や目標に向かって努力していきたいと思っているし、ラグビーで学んだことをそこで活躍して周りの人に希望や笑顔を与えられるような5年後の自分になりたいです。

6年 阿部 稟太郎

5年後僕は高校2年生になっています。

中学でラグビー一部に入り、そのまま高校でもラグビーを続けたいと考えています。僕が入る学校は桐蔭学園に決勝で負けてしまう事が多いので、桐蔭学園に勝って花園出場をしたいです。

その為には、体力をしっかりと付けること、最後まで走り続けること、諦めないことと課題は沢山ありますが、一つ一つクリアして心も体も大きなラグーマンになりたいです。

6年 熊谷 耀

5年後の自分

僕は、麻生ラグビースクールで仲間と協力するチームワークやコミュニケーションの大切さ、仲間と集まる面白さを知りました。

5年後の僕は次の進学へ向けて勉強していると思います。パティシエになることが目標です。麻生ラグビーで学んだことを生かして、仲間と協力し助け合いながらどんな辛いことも乗り越えられるような人になりたいです。

麻生ラグビースクールの卒業に向けて、まだファイナルカップが残っているので、今まで頑張ってきた練習で学んだ、オーバーを低くくことやラインアウトの『アレ』なども生かし、精一杯頑張って優勝したいです。

中学校も高校も大人になっても、仲間と協力することやコミュニケーションを忘れず助け合って頑張っていきます。

6年 鈴木 翔大

ぼくは5年後、高校のラグビー一部に入ってラグビーをつづけていきたいです。

ぼくが高校でもラグビーを続けたいと思ったのには2つの理由があります。

1つは、ボールを持って走りトライをとった時の爽快感、みんなでボールをつなげてトライをとった時のチームの一体感、相手をタックルで倒したときの達成感が大好きだからという理由です。

もう一つは、ラグビーをやっていると肉体的にも精神的にも強く、丈夫になり、これからの人生においてとてもメリットがあるからという理由です。

6年 畔柳 広大

僕は、4年生から麻生ラグビースクールに入りましたが、すぐコロナ禍になり、仲間と一緒に練習することが出来ませんでした。

だからコロナ禍が明けたあと、みんなとラグビーが出来、一緒に笑い、悔しい思いをしたことですら、すごく嬉しかったです。

1人じゃなく、仲間がいたから喜びも倍増したし、つらい時も乗り越えて今日までやれたと思います。

実質2年間だけでしたが、最初はルールもわからなかったし、試合に出ても自分が立っている場所ですら、ここでいいのか自信がなかったです。

1つつつやる前から諦めず、本で調べたり、コーチに聞いたり、自主練習をしたから今があると自信を持って言えます。

だから、『仲間(相手)を大切に、コツコツ挑戦し続けること』が出来る自分でありたいというのが目標です。

6年 渋谷 旭

ぼくは5年後、高校のラグビー部でラグビーがしたいです。

ぼくが4月から通う中学・高校にはラグビー部が無く、ラグビー同好会があります。だから、中学のうちに部員をたくさん集めて、高校になる時には部活動に昇格させたいです。

また、中学生になったら、いろいろなポジションに入って新しいポジションにも挑戦したいです。そして、5年後の高校生ではウイングで活躍したいです。

5年生以下の皆さん、仲間との繋がりを大切に、練習に全力で励み、試合で活躍することを願っています！

これからの麻生ラグビースクールを盛り上げていってください！

6年 山田 慈大

僕の5年後の目標は2つあります。

一つ目は、優しくて・勇気のある17歳になることです。

もう一つは、全力で頑張れる『何か』を見つけて、努力することです。その為にその『何か』を4月から始まる中学生の時に見つけたいと考えています。

必ず見つける為に、将来のことを考えて、勉強やスポーツ、ゲームに釣りなど、色々な事にチャレンジしていくつもりです。

全力で頑張れることが見つかった時には、親友や友達に囲まれて、楽しい毎日を過ごして行くことが僕の目標です。

6年 曾根 輝一

○50周年に向けて

麻生ラグビースクールも45周年を迎えて、自分の人生とほぼ同じ時間、スクールという形を継続されていること、またその恩恵にあずかりながら、私たちがラグビーを楽しんでいけること、大変感謝しております。

今後また50周年、100周年に向けて、少しでもその助けになるよう尽力していきたいと思います。

これから5年後、コーチを続けさせていただくのであれば、次の6年生を送り出したあとになるかと思っています。麻生マインドを継承しつつ、自分の持っているものを子供たちに伝えられればと思います。

体の動く限りはみんなとラグビーを楽しみたいと思います。

○卒業する6年生にむけて

皆さん、卒業おめでとうございます。

この学年は、急遽タグに移行したり、コロナになったり、人数が少なく複数のポジションを担当したり、とイベントが多い学年だったと思います。

少ない人数のため、交代要員もあまりいない状態で、体の痛みを我慢しながら対戦に向かってきた子もいたと思います。

それでも勝利に向かって団結している皆さんの姿にコーチとして感動しておりました。この経験を生かし、皆さんの今後の成長の糧にさせていただければと思います。

たまには思い出して、7年生、8年生としてグラウンドに遊びに来てください。

5年後、皆さんは高校2年生となります。

いろいろな場面で皆さんの成長した姿を拝見するのを楽しみにしております。

○最後に

現6年生の御父母において、長い間麻生RSの活動をお助けいただきまして、大変ありがとうございます。

皆様のおかげをもちまして、6年間コーチを務めさせていただきました。

本当に心から感謝しております。

今後とも麻生ラグビースクールをよろしくお願いいたします。

6年チーフコーチ 夏川 純一

長男、次男、長女と3人の子どもが麻生RSでお世話になりました。

我が家の週末は麻生RSの活動がほとんどでした、と言っても妻が中心に子供たちを連れて行ってくれましたが。

子どもたちと関わってくださった沢山のコーチの方々が、何の見返りも望まない、まさにボランティアで子供たちにラグビーの素晴らしさを伝えてくださいました。さまざまな愛すべきキャラクターの方々がいて、そのコーチ達と会えることも楽しみでもありました。本当に麻生RSには感謝しています。

コーチとなった私も、5年後になるといよいよ還暦手前になります。まずは健康第一に考えつつ、様々なことにチャレンジしていきたいと思います。

6年生の皆さんは5年後は高校生ですね。どのような高校生に成長しているのか楽しみです。

皆さんも元気で頑張ってください！

6年 萩原 満

45周年おめでとうございます。

まずスクール運営に日々かかわって頂いている皆様に感謝申し上げます。

私自身は、息子の入校からの関わりで、4年程経ちます。

おかげさまで、息子が熱中する事を見つけることができ、大切な仲間とも出会うことができました。

仲間と過ごす時間は、本人にとってかけがえのない財産になるでしょう。そんな環境を作って頂いていることは、とても有難いことです。

50周年に向けて、環境を作る側として、子供達の成長をサポートし、ラグビーというスポーツ・麻生RSに恩返しができると思います。

次に、今年卒業する6年生の皆へ

あと1年早く一緒にラグビーをやったかったなと、日に日に思いが強くなります。私にとっては、とても速く感じた1年でした。

時間は平等と言いますが、体感時間は人によって違います。

「0歳～20歳」の体感時間と「20歳～80歳」体感時間は、同じと言われてます。

何が言いたいかというと、皆の「時間」はすごく貴重！なので自分がやりたい事に、全集中してください！

そんな皆と貴重な時間を共にできたこと嬉しく思います！ありがとう！

6年コーチ 寶達 佑平



思い出写真



第42期 6年生



第43期 5年生



第44期 4年生



第45期 3年生



 **ASA O RUGBY SCHOOL** Since 1979



第46期 2年生



 **ASAORUGBY SCHOOL** Since 1979



第47期 1年生



 **ASAORUGBY SCHOOL** Since 1979



第48期 幼兒





 **ASA RUGBY SCHOOL** Since 1979



いろいろ写真



 **ASA O RUGBY SCHOOL** Since 1979





 **ASA RUGBY SCHOOL** Since 1979

HANAZONO RUGBY STADIUM







 **ASA O RUGBY SCHOOL** Since 1979





 **ASA0 RUGBY SCHOOL** Since 1979



 **ASA0 RUGBY SCHOOL** Since 1979







 **ASA O RUGBY SCHOOL** Since 1979



編集後記



1979年に僅か3人の子供たちと始めた麻生ラグビースクールが45周年を迎えました。今は、なんと小学部だけで200名超に成長！

まさに、45年にわたって、子供たち・コーチ・保護者が三位一体で築きあげた素晴らしい成果ですね。

今回のリトルラグーマンNo122は、次の創設50周年に向けてスクール在校生とコーチに5年後の目標を書いてもらいました。次回は楽しい50年史を編めるよう今から準備していきたいと思います。

ご一読いただき、誠にありがとうございました。

創立45周年 記念誌 リトルラグーマンNo122 編集長 鈴木 邦男

 **ASAORUGBY SCHOOL** Since 1979

麻生リトルラグーマン No.122

発行日 / 2024年3月23日

発行者 / 古田 十

編集長 / 鈴木 邦男

表紙題字 / 元全日本監督

麻生ラグビースクールHP

mtb920@yahoo.co.jp

日比野 弘氏

<https://asaors.com/>

